

よいよい yoi-yoi

意味

(1) 民謡などの合いの手 (= 掛け声)。 (2) 済んだことに対し咎めないの「もうよいではないか」の意味。了承 / 了解の「それでよい」の意味で目上が目下に、上司が部下に対して発する語 (現代語ではない)。

よいよい yoi-yoi

意味

手足が麻痺し歩行が不自由、または口や舌がよく回らない病気の総称。またはその病人。老人や病人など弱りきった状態。

用法

・類似：よぼよぼ，よたよた，よろよろ

よいよい 宵々 yoi-yoi

意味

多くの宵。宵毎。毎晩。

用法

・類似：よなよな，よるよる，よよ

よいよい 宵々 yoi-yoi

用法

「宵々山」=「宵山」は祭の前夜に行う小祭 (京都の祇園祭の宵宮が有名) のことだが、「宵々山」は更にその前夜の祭。

ようよう you-you

意味

(1) 呼びかける声。 (2) ほめそやす声。ひやかしの声。

用法

(2) 「～、ご兩人」

・類似：(1) やあやあ

ようよう you-you

意味

(1) 次第に。 (2) ゆっくり。おもむろに。 (3) ようやく。やっとのことで。どうにかこうにか。辛うじて。

説明

「漸く」の字が当てられ「漸う」とされるが、二乗語であらう。古語では音便で「ようよう」。

用法

- (1) 「～白くなりゆく…」 (3) 「～のことで完成した」

・類似：(1) だんだん，じょじょ

ようよう 夭々 you-you

意味

- (1) とても若く美しいようす。 (2) とてもにこやかなようすや態度。

説明

《語源》夭 = 若い / 若死に。

用法

- (1) 「～たる桃花」

・類似：(1) わかわか - しい (2) にこにこ

ようよう 用々 you-you

意味

それぞれの用途。

ようよう 杳々 you-you

意味

- (1) とてもくらいようす。ぼんやりしたようす。ほのかなようす。 (2) 遥かなようす。

用法

- (2) 「鐘の音～として…」

ようよう 洋々 you-you

意味

- (1) 水がいっぱいに広く満ちているようす。広々として果てしないようす。限りないようす。
(2) 希望に満ちたようす。 (2) 物事が盛んなようす。

用法

- (1) 「～と流れる大河」 (2) 「前途～」 「～たる未来」 (3) 「～として…」

・類似：(1) まんまん，みちみち (2) ひろびろ

ようよう 溶々 you-you

意味

- (1) 水が盛んに流れるようす。 (2) ゆっくりと安らかなようす。

・類似：(2) ゆうゆう

ようよう 揚々 you-you

意味

誇らしげなようすや態度。得意げなようす。

用法

「意気～としている」

ようよう 揺々 you-you

意味

(1) いつまでも揺らいでいるようす。 (2) 心配で落ち着かないようす。

用法

・類似：(1) ゆらゆら (2) いらいら

ようよう 様々 you-you

意味

いろいろであること。いろいろなようす。

用法

「～の見物…」

・類似：さまざま, いろいろ、しゅしゅ

ようよう - しい 様々しい you-you-shii

意味

なにやら事情がありそうである。子細(＝差しさわりのある事柄)らしい。もったいぶった。

用法

・類似：さまざま, いろいろ

ようしょようしょ 要所要所 yousho-yousho

意味

要所(＝重要な場所)となるあちこち。

用法

「～に配置された」

・類似：ばしょばしょ

よーよー ヨーヨー yoo-yoo

意味

西洋の独楽の一種。

よくよく 抑々 yoku-yoku

意味

感情を抑え、慎むようす。

よくよく 善く善く / 能く能く yoku-yoku

意味

(1) 充分に、手落ちなく。念には念を入れて。じっくりと。(2) 極めて甚だしいようす。極度に。極端に。(3) どうにも、やむを得ない状態や事情に発する語。よほど / よっぽど。

用法

(1) 「～考えてみれば」(2) 「～運の無い男だ」(3) 「盗みを働くとは～のことだろう」

・類似：(2) つくづく

よくよく 翌々 yoku-yoku

意味

2つ先。2つ後。

説明

「翌」は「次」と同意だが、「翌々」と「次々」では全く異なる。

用法

「～日」(＝あさって)、「～年」

よくよく 翼々 yoku-yoku

意味

(1) 盛んなようす。多い / たくさんなようす。(2) よく整っているようす。(3) 慎み深いようす。用心深いようす。

用法

(3) 「小心、～たる人」

・類似：(3) びくびく

よしよし yoshi-yoshi

意味

(1) 相手の行為や気持ちを認めて言う語。(2) 相手をなだめたり、慰める時に言う語。(3) 物事がうまくいった時に軽く感嘆して言う語。

用法

(1) 「～、よくやった」(2) 「～、もいいよ」「～、わかったからもう泣くな」(3) 「～、うまくいったぞ」

よしよし 縦し縦し yoshi-yoshi

意味

どうなってもかまわない。ままよ。

よしよし - しい 由々しい yoshi-yoshi-shii

意味

由(ゆい=理由。訳)ありそうである。

用法

「～しいようす」

・類似：ゆえゆえ - しい, ゆゆ - しい

よじりよじり 擦り擦り yojiri-yojiri

意味

悶えて体をよじる。擦りながら。

・類似：もだえもだえ

よせよせ yose-yose

意味

禁止や制止を呼びかける軽い言葉。

説明

《語源》止す。止そう。

用法

「そんなこと～」

・類似：だめだめ

よそよそ - しい 余所余所しい yoso-yoso-shii

意味

他人行儀なこと。

用法

「～しい態度」

よたよた

意味

たどたどしく(不安定で)、今にも倒れそうに歩くようす。おぼつかない足取りで頼りなく歩くようす。

用法

「～歩く」

・類似：よろよろ, よちよち, とぼとぼ

よちよち yochi-yochi

意味

おぼつかない足取りで頼りなく歩くようす。

説明

一般的には歩き始めの幼い子供や動物の歩き方を差し、それ以外では「よろよろ / よたよた」などを用いる。

用法

「～歩き」「～と歩く」

・類似：よろよろ，よたよた

よなよな 夜な夜な yona-yona

意味

夜毎。毎夜。毎晩。

用法

「～幽霊が出る」

・類似：よるよる，よいよい

よぼよぼ yobo-yobo

意味

年老いて（衰えのため）体や歩き方がしっかりしないようす。

用法

同意の「しっかりしないようす」はあるが、この語は対象が明確に老人である。

用法

「～の老人」

・類似：よいよい，よたよた，もうもう，よろよろ

よみよみ 読み読み yomi-yomi

意味

読みながら。

用法

「本を～歩く」

よよ yo-yo

意味

しゃくりあげて泣くようす。声を上げて激しく泣くようす。

用法

激しく泣くのではあるが、決してわめくように泣くのではない。

用法

「～と泣き崩れる」

・類似：おいおい

よよ 四四 yo-yo

意味

四四句から成る連歌や俳諧の形式。

よよ 世々 / 代々 yo-yo」

意味

(1) 代を重ねること。 (2) それぞれの世。それぞれの代 (= 世帯や所帯)。 (3) 過去・現在・未来をさす仏教語。

用法

・類似：(1) だいたい, せぜ (3) しょうじょう

よよ 夜々 yo-yo

意味

夜毎。毎夜。

説明

この語とは関係はないが「夜夜中」 (= 真夜中) という表現がある。

・類似：よなよな, よいよい, よるよる

よりより 度々 yori-yori

意味

その時、その折り。

説明

同じ字の「たびたび」に対して、時代背景が異なり、頻度のニュアンスが異なる。

・類似：ときどき, おりおり, たびたび

よるよる 夜々 yoru-yoru

用法

・類似：よよ

よれよれ yore-yore

意味

衣類や紙などが、使い古されて形がくずれたり、しわだらけのようす。

用法

「～のズボンをはいている」

・類似：しわしわ，なえなえ

よろよろ yoro-yoro

意味

(1) 不安定で、よろけた足取りで歩くようす。足取りが定まらずよろめきながら歩くようす。
老人や病人などが力なく歩くようす。

説明

《語源》よろめく，よろける

用法

「～と歩く」

・類似：よたよた，よいよい，よぼよぼ，たじたじ

・対語：すたすた

よわよわ - しい 弱々しい yowa-yowa-shii

意味

とても弱い感じ。ひどく弱った感じ。

用法

「～しい足取り」

よんよん 四四 yon-yon

意味

数の4 4 (四十四) や「4月4日」などの別称。